

不動産投資支援事業を展開するフェイスネットワーク

新築一棟 RC マンション「GranDuo」シリーズの5物件が
2024年度グッドデザイン賞を受賞

東京の城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に、主に新築一棟 RC マンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：蜂谷 二郎、以下「当社」という。）は、新築一棟 RC マンション「GranDuo（グランデュオ）」シリーズの5物件が、公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2024年度グッドデザイン賞」を受賞したことをお知らせいたします。

GOOD DESIGN
AWARD 2024

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。なお、グッドデザイン賞は当社として初の受賞となります。

当社は今後もデザインと居住性を両立させた高い資産価値を持つ投資用マンションを提供することにより、社会に求められる新たな価値を創造し続け、夢のある未来を創造し、豊かな社会の実現に貢献してまいります。

フェイスネットワーク グッドデザイン賞特設ページ：<https://faithnetwork.co.jp/gooddesign/>

◆受賞物件のご紹介

【GranDuo 代々木3】



■ 物件概要

本物件は、働き方改革が叫ばれ、時間や場所にとらわれない働き方と暮らし方が求められるとともに、プライベートとパブリックのシームレス化が進むなかで、住まいに求められる機能を多様化し、ただ住むだけではなく、新しい時代に適応する間取りを提示できるような建築を目指し、設計いたしました。

■ 評価コメント

建築家の深い洞察とともに本質的なデザインに取り組んだ優れた建築である。都市部の賃貸住宅の新しい状況に対応すべく、内部においては間取りの変革に取り組み、外部においては細やかな外皮の凹凸やテラスを作り出している。形態の効果を追求し、結果として特色のある内外の関係性を作り出すことに成功している。ここに暮らすことが楽しそうである。本質的な点で人々を惹きつける集合住宅は地域社会をかたどっていく。このような建築が今後も増えてほしい。

【GranDuo 代々木2】



■ 物件概要

本物件は、三叉路の角地に位置しており、多方面からの見え方が意識される街並みをつくる基点となるような場所に建ちあがります。暮らす人や移動する人など、建物の前を通る人の流れを受け止めるよう、敷地形状に沿った曲線でデザインいたしました。また、金属メッシュのスクリーンを設置することで印象的な外観とするとともに、ランドマークとしての役割も持たせました。

■ 評価コメント

東京都渋谷区、参宮橋から徒歩6分程にある3、4階建ての住宅地が建ち並ぶ通りの敷地である。敷地は三叉路に接道しているので、道の形を活かした建築ボリュームとし、平面プランは放射状に外部へ広がる形状が、長方形の細長い一般的な集合住宅のプランと比べて、内部空間に開放性を与えている大変優れた計画である。断面的にはメゾネットを採用した住戸があり、現代の多様な暮らしの可能性を創出している。ファサードの美しいメッシュは手すりやサッシの圧迫感を抑え、柔らかく向かい側の視線からプライバシーを守る役割を果たす丁寧なデザインが施された計画である。

【GranDuo 大森山王 2】**■ 物件概要**

本物件は、起伏のある狭小住宅密集地に建ちあがります。建物を3棟に分けることで棟間に風が通り抜け、遊歩道沿いのような緑の豊かさと風を感じられる計画といたしました。また、計画地周辺には公園がないため、「公園のような空間がある暮らし」というコンセプトを掲げ、中庭に工夫を施しています。

■ 評価コメント

丸みを帯びた外観が印象的である。大きなボリュームになることを避け、3棟に分けた配置計画は、密集市街地において風を取り込み、公園のような空間を自前で作り出すためのものであるという。曲面上の外壁はそのための重要なエレメントである。集合住宅が、そのデザインによってコモン空間をつくりだし、快適な微気候を作り出せることを示す作品である。開口デザインや各住戸の小さな戶外空間をこのコモン空間に関係付けるなど、デザインの展開が期待される。

【GranDuo 富ヶ谷 3】**■ 物件概要**

本物件は、戸建住宅や小規模なアパートが建ち並ぶ富ヶ谷エリアに位置し、北から南へ緩やかに登る丘の途中にあることから、坂のある街の高低差を活かすことが求められました。緑豊かな富ヶ谷の特性を活かすため、あたかも昔からそこにあったかのような素材感、シンプルと多様性が共存する物件コンセプトとし、居住者間の交流が自然発生する場の提供を目指しました。

■評価コメント

周辺環境は渋谷区の閑静な住宅地で2、3階建ての建築が密集した状態で建ち並んでいる丘状の高低差のある敷地である。密集して隣家があることから、光や風を取り入れるコモンスクエアを中心に配し、全住戸共有のアプローチ空間となっている秀逸な計画である。地下一階、地上3階建てとし、17戸の住戸は一部メゾネット住戸がある画一的でない多様な平面、断面計画とし、開口部は周辺の庭の環境を取り入れながら内部空間が明るく開放的な暮らしができるように丁寧に考えられている建築である。今後もコモンスクエアを中心に帰属意識が生まれ、良好なコミュニティが育つことを期待している。

【GranDuo 中野6】



■物件概要

本物件は、中野エリアの住宅街の入り組んだ小道のなかに建ちあがります。地形は北から南へ緩やかに登る丘の途中にあり、傾斜による高低差の活用と、ずっと前からそこに建っていたと錯覚するような素材感、シンプルでありながら多様性が同時に存在する建物を開発テーマとし、共有部にも工夫を凝らし居住者相互のコミュニケーションを誘発する場となるようデザインいたしました。

■評価コメント

集合住宅がつくる風景は、バルコニーの風景だと言ってもいいくらい、バルコニーは画一的なものが多いが、この作品は、あえて住戸間に隙間をつくり、そこをバルコニーにしている。視線も程よくかわしてプライバシーを守りながら、室内との連続性も高いバルコニーは、生活のさまざまな場面で活用され、活動の幅を広げてくれるだろう。このようなデザインは、生活の可能性を広げるものとして、また都市の風景の価値を高めるものとしても、高く評価したい。

◆株式会社フェイスネットワークについて <https://faithnetwork.co.jp>

住みたい街として人気の東京 城南3区エリア（世田谷区・目黒区・渋谷区）を中心とした、主に新築一棟RCマンションによる不動産投資支援事業を展開。土地の仕入・設計・施工・物件販売から賃貸の入居者募集・物件管理に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo(グランデュオ)」を展開している。現在までに合計250棟以上の新築一棟マンションをプロデュースし、城南3区エリアでの新築一棟RCマンション竣工棟数はNo.1。(株)建設データバンクのデータを基に自社調べ(2024年9月末時点)

投資用不動産の活用を通じてオーナー様の夢の実現をサポートするとともに、デザインと居住性を両立させたマンション開発を通じて、城南3区エリアでの入居者様の理想のライフスタイルを叶え続けている。



住所 : 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-2-1 FaithBldg.

代表者 : 代表取締役社長 蜂谷 二郎

事業内容 : 不動産業/建設業/一級建築士事務所

証券コード : 東証スタンダード市場 3489

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 橋本（ハシモト）、青木（アオキ）

TEL : 03-6804-5837 MAIL : press@faithnetwork.jp